平成18年3月期　第3四半期財務･業績の概況(非連結)　平成18年2月10日

上場会社名　　株式会社ぐるなび　　(コード番号：2440　ﾆｯﾎﾟﾝ･ﾆｭｰ･ﾏｰｹｯﾄｰ「ヘラクレス」)
（ＵＲＬ　http://www.gnavi.co.jp/）

問合せ先　代表者　代表取締役社長　　久保　征一郎　　TEL：03-3215-8818
責任者　取締役管理本部ＩＲ室長　　中園　利宏

1. 四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項
① 会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法と相違の有無　：無
② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況　：無
③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無　：無

2. 平成18年3月期第3四半期の財務･業績概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(1) 経営成績の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年３月期第３四半期	6,122	56.5	897	50.7	863	44.9	470	51.4
17年３月期第３四半期	3,912	―	595	―	595	―	311	―
(参考) 17年３月期	5,597		913		890		497	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円　銭	円　銭
18年３月期第３四半期	1,849　96	1,830　92
17年３月期第３四半期	6,739　98	―
(参考) 17年３月期	10,776　92	―

(注) 1. パーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。
2. 平成17年8月19日をもって普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の17年３月期第３四半期の１株当たり当期純利益は1,348円00銭であります。
3. 平成17年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、新株予約権の残高はありますが、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できませんので記載しておりません。

[経営成績の進捗状況に関する定性的情報等]

当第３四半期のわが国経済は、企業収益の改善及び設備投資の増加、個人消費の緩やかな増加などにみられるように、全体として景気は緩やかに回復いたしました。

当社サービスの対象である外食業界では、客単価が前年比低下を続けているものの、利用客数の増加を背景として売上高が全店ベースで４月～12月はいずれも前年同月比増加し、既存店ベースでも10月～12月は3ヶ月連続で前年同月比増加いたしました。業態別ではディナーレストランや居酒屋が好調な一方で、洋風や焼肉のファミリーレストラン、パブ・ビヤホールでは売上が前年を下回る厳しい状況でありました。

このような環境のもと当社は、基盤事業の拡大および関連事業の推進、ならびに当社サイトの価値を高めるための活動について以下のとおり取り組んでまいりました。

①基盤事業の拡大

基盤事業については、販促パックサービスを利用する販促正会員数の増加を最重要課題として注力するとともに、全国での新規加盟店獲得、ファミリーレストラン・ファーストフード店およびデリバリー店の加盟促進に取り組みました。具体的には、販促正会員のお試しキャンペーンを実施して将来加盟店となる見込みの飲食店発掘に努めたこと、大都市近郊および地方都市の営業体制を強化したこと、ぐるなび大学および戦略共有会議（ＧＯＮミーティング）を全国各地で開催したこと等が挙げられます。

また、販促正会員の当社サービスに対する満足度を一層向上させて販促正会員数の増加と１加盟店当たり収益の拡大を図るとともに、メーカー等による飲食店向けプロモーションを支援することを目的として、販促正会員向け巡回

サービス事業を行う子会社㈱ぐるなびプロモーションコミュニティを設立いたしました。

②関連事業の推進

関連事業については、宿泊予約・旅情報サイト「ぐるなびトラベル（インターネット版　旅の手帖）」とぐるなびとの連携を強化して食に特化したオリジナルなサイト作りを推進しております。また、結婚式場等の情報サイトを運営するジョイジョイ㈱を子会社化してウェディング事業へ参入いたしました。さらに当社事業のグローバル化を進めるべく中国（上海）にぐるなび（上海）情報コンサルティング(有)を設立し、現地にてぐるなび事業を開始いたしました。

③当社サイトの価値を高めるための活動

当社サイトの価値を高めるための活動としましては、シニア向けグルメサイト「ぐるなびシニア～50歳未満お断り～」の構築・運営にあたって、シニアマーケット専門のコンサルティング会社である㈱シニアコミュニケーションとの業務提携を開始したのをはじめ、松下電器産業㈱のテレビのインターネット・サービス「Ｔナビ」における当社のデリバリー総合検索サイト「ぐるなびデリバリー」の開設、㈱りそな銀行との中小企業向け共同プロモーション、ぐるなび加盟店とユーザーを対象にした㈱ジェーシービーとのタイアップキャンペーン、等に取り組みました。

このような取り組みにより、平成17年12月末現在、有料加盟店舗数は35,891店(前年同月比5,808店増加)となり、有料加盟店舗数のうち、販促正会員店舗数（販促パックサービスを利用している加盟店舗数）は7,273店（前年同月比3,663店増加）、ビギナー会員店舗数は28,618店（前年同月比2,145店増加）となりました。また、登録ユーザー数は平成17年12月末現在で385万人となり、さらに、「Yahoo! Internet Guide」Web of the Year2005の生活情報部門において、２年連続５回目の第１位となるなど、ぐるなびのブランド力を強化することができました。

以上の結果、当第３四半期の売上高は6,122百万円（前年同期比56.5%増）で、うち基盤事業で5,998百万円（前年同期比57.7%増）、関連事業で124百万円（前年同期比14.6%増）となり、利益は経常利益863百万円（前年同期比44.9%増）、当第３四半期純利益は470百万円（前年同期比51.4%増）となりました。

(2) 財政状態の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	１株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円　銭
18年３月期第３四半期	7,289	6,202	85.1	24,028　60
17年３月期第３四半期	2,287	1,457	63.7	31,564　38
(参考) 17年3月期	2,735	1,643	60.1	35,601　32

(注) 平成17年8月19日をもって普通株式１株につき５株の割合で株式分割を行っております。株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の17年3月期第3四半期の１株当たり株主資本は6,312円88銭であります。

＜キャッシュ・フローの状況＞

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年３月期第３四半期	16	△1,426	4,072	3,375
17年３月期第３四半期	107	△382	―	331
(参考) 17年3月期	591	△484	―	712

[財政状態の変動に関する定性的情報等]

① 財政状態の変動状況

当四半期末の総資産は7,289百万円と前期末の2,735百万円から4,554百万円、166.5%増加しました。流動資産は前期末比3,263百万円増加し、固定資産はソフトウェア442百万円、関係会社株式372百万円の増加を主因に1,291百万円増加しました。

当四半期末の株主資本につきましては、新株式の発行により前期末比で資本金が1,667百万円、資本準備金が2,421百万円増加し、株主資本比率は60.1%から85.1%へ上昇いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期における営業活動によるキャッシュフローは16百万円の増加となりました。これは、税引前第３四半期純利益が846百万円あったものの、法人税等の支払額442百万円及び売上債権の増加額409百万円があったこと等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期において投資活動の結果使用した資金は、1,426百万円となりました。これは主に、ソフトウェアの取得による支出640百万円、有形固定資産の取得による支出194百万円及び関係会社株式の取得による支出372百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第３四半期において財務活動の結果得られた資金は4,072百万円となりました。これは、新株式の発行によるものであります。

この結果、当四半期末における現金及び現金同等物は、前期末比2,662百万円増加し、3,375百万円となりました。

３．平成18年３月期通期業績予想（平成17年４月１日～平成18年３月31日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	１株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
通　　期	8,602	1,500	840	3,254　05

（参考）１株当たり予想当期純利益の算出に用いた期末発行済株式数は、平成17年12月31日現在の発行済株式総数258,140株を用いております。

［業績予想に関する定性的情報等］

上記業績予想の予想売上高、予想経常利益、予想当期純利益は、従来公表している業績予想からの変更はありません。

業績予想は、現時点において入手可能な情報及び将来の業績に与える不確定要因に関しての仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因により上記の予想とは異なる可能性があります。

以上

４．添付資料

(1) 第３四半期財務諸表

① 第３四半期貸借対照表

	前第３四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在)			当第３四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在)			前事業年度の要約貸借対照表 (平成17年３月31日現在)		
区分	金額（千円）		構成比 (%)	金額（千円）		構成比 (%)	金額（千円）		構成比 (%)
(資産の部)									
Ⅰ 流動資産									
１.現金及び預金	531,103			3,575,244			912,812		
２.受取手形	450			2,575			3,899		
３.売掛金	899,979			1,341,483			931,055		
４.たな卸資産	5,022			11,989			7,120		
５.未収入金	213,899			353,159			207,238		
６.その他	135,907			219,543			108,725		
貸倒引当金	△96,368			△174,999			△105,303		
流動資産合計		1,689,993	73.9		5,328,995	73.1		2,065,549	75.5
Ⅱ 固定資産									
１.有形固定資産	106,912			265,135			126,510		
２.無形固定資産									
(1)ソフトウェア	179,786			669,873			227,395		
(2)その他	68,706			191,985			72,006		
無形固定資産合計	248,493			861,858			299,401		
３.投資その他の資産									
(1)関係会社株式	―			372,500			―		
(2)その他	242,554			461,338			243,794		
投資その他の資産合計	242,554			833,838			243,794		
固定資産合計		597,960	26.1		1,960,832	26.9		669,706	24.5
資産合計		2,287,954	100.0		7,289,828	100.0		2,735,256	100.0

区分	前第３四半期会計期間末 (平成16年12月31日現在) 金額（千円）		構成比 （%）	当第３四半期会計期間末 (平成17年12月31日現在) 金額（千円）		構成比 （%）	前事業年度の要約貸借対照表 （平成17年３月31日現在） 金額（千円）		構成比 （%）
（負債の部）									
Ⅰ 流動負債									
１.買掛金	32,180			37,647			36,813		
２.未払金	282,507			427,672			404,354		
３.未払法人税等	158,933			217,366			278,343		
４.前受金	284,401			276,395			292,133		
５.その他	68,458			126,177			76,760		
流動負債合計		826,480	36.1		1,085,258	14.9		1,088,405	39.8
Ⅱ 固定負債		4,461	0.2		1,827	0.0		3,493	0.1
負債合計		830,942	36.3		1,087,086	14.9		1,091,899	39.9
（資本の部）									
Ⅰ 資本金		648,000	28.3		2,315,400	31.8		648,000	23.7
Ⅱ 資本剰余金									
1.資本準備金	444,880			2,865,880			444,880		
資本剰余金合計		444,880	19.5		2,865,880	39.3		444,880	16.3
Ⅲ 利益剰余金									
1.第３四半期（当期）未処分利益	364,131			1,021,461			550,476		
利益剰余金合計		364,131	15.9		1,021,461	14.0		550,476	20.1
資本合計		1,457,011	63.7		6,202,741	85.1		1,643,357	60.1
負債・資本合計		2,287,954	100.0		7,289,828	100.0		2,735,256	100.0

② 第３四半期損益計算書

区分	前第３四半期会計期間 (自 平成16年４月１日 至 平成16年12月31日) 金額（千円）		構成比 （％）	当第３四半期会計期間 (自 平成17年４月１日 至 平成17年12月31日) 金額（千円）		構成比 （％）	前事業年度の要約損益計算書 (自 平成16年４月１日 至 平成17年３月31日) 金額（千円）		構成比 （％）
Ⅰ 売上高		3,912,804	100.0		6,122,795	100.0		5,597,837	100.0
Ⅱ 売上原価		710,903	18.2		1,101,717	18.0		993,766	17.8
売上総利益		3,201,901	81.8		5,021,078	82.0		4,604,071	82.2
Ⅲ 販売費及び一般管理費		2,606,120	66.6		4,123,118	67.3		3,690,147	65.9
営業利益		595,781	15.2		897,959	14.7		913,923	16.3
Ⅳ 営業外収益		175	0.0		1,243	0.0		190	0.0
Ⅴ 営業外費用		18	0.0		35,852	0.6		24,110	0.4
経常利益		595,938	15.2		863,350	14.1		890,003	15.9
Ⅵ 特別損失		7,883	0.2		17,242	0.3		9,996	0.2
税引前第３四半期(当期)純利益		588,055	15.0		846,108	13.8		880,007	15.7
法人税、住民税及び事業税	241,511			388,125			356,599		
法人税等調整額	35,426	276,937	7.0	△13,002	375,123	6.1	25,946	382,545	6.8
第３四半期(当期)純利益		311,117	8.0		470,984	7.7		497,462	8.9
前期繰越利益		53,013			550,476			53,013	
第３四半期(当期)未処分利益		364,131			1,021,461			550,476	

③ 第３四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第３四半期会計期間 (自 平成16年４月１日 至 平成16年12月31日)	当第３四半期会計期間 (自 平成17年４月１日 至 平成17年12月31日)	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー 計算書 (自 平成16年４月１日 至 平成17年３月31日)
区分	金額（千円）	金額（千円）	金額（千円）
Ⅰ 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前第３四半期(当期)純利益	588,055	846,108	880,007
減価償却費	62,058	152,090	91,396
売上債権の増減額	△304,403	△409,104	△338,928
たな卸資産の増減額	△1,162	△4,869	△3,261
未収入金の増減額	△64,213	△145,924	△57,549
仕入債務の増減額	14,974	833	19,607
前受金の増減額	21,361	△15,737	29,093
未払金の増減額	76,723	△12,588	185,180
その他	△8,946	47,880	63,242
小計	384,446	458,688	868,789
利息及び配当金の受取額	30	40	36
法人税等の支払額	△277,038	△442,170	△277,038
営業活動によるキャッシュ・フロー	107,438	16,558	591,788
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△68,342	△194,476	△96,435
ソフトウェアの取得による支出	△100,402	△640,880	△171,103
営業譲受に伴う支出	△76,000	―	△76,000
関係会社株式の取得による支出	―	△372,500	―
敷金・保証金の返還による収入	1,050	8,832	6,677
敷金・保証金の差入による支出	△130,838	△98,766	△139,699
その他	△7,696	△129,070	△8,310
投資活動によるキャッシュ・フロー	△382,229	△1,426,861	△484,871
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
株式の発行による収入	―	4,072,735	―
財務活動によるキャッシュ・フロー	―	4,072,735	―
Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額	△274,791	2,662,432	106,917
Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高	605,894	712,812	605,894
Ⅵ 現金及び現金同等物の第３四半期末(期末)残高	331,103	3,375,244	712,812

(2) 生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当社は、飲食店情報検索サイト事業を主たる事業として行っており、生産に該当する事項はありません。

②受注状況

当社の主たる業務である飲食店情報検索サイト事業は、提供するサービスの性格上、受注の記載に馴染まないため、当該記載を省略しております。

③販売実績

当第３四半期会計期間の販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門	サービス	当第３四半期会計期間 （自　平成17年４月１日 至　平成17年12月31日） 金額(千円)	前第３四半期会計期間 （自　平成16年４月１日 至　平成16年12月31日） 金額(千円)	前年同期比（%）
基盤事業	販促パックサービス	4,109,725	1,983,642	207.2
	継続型サービス	1,397,273	1,179,862	118.4
	スポット型サービス	358,139	540,728	66.2
	プロモーション	133,455	100,156	133.2
	小計	5,998,593	3,804,389	157.7
関連事業		124,202	108,414	114.6
合計		6,122,795	3,912,804	156.5

（注）上記の金額には消費税等は含まれておりません。